

## 参考資料 1) 実施予定技術分野及び休止中の技術分野について

実施予定技術分野及び休止中の技術分野についての概要は下記のとおりです。環境省環境技術実証事業ウェブサイト (<http://www.env.go.jp/policy/etv/>) に詳細が掲載されているので、参考にしてください。

### ＜実施予定技術分野＞

#### ・ 中小水力発電技術分野

水の位置エネルギーを活用し、溪流、河川部、排水路などの流量と落差を利用して小規模、小出力の発電を行う技術です（出力 3 万 kW 以下を対象とします）。

#### ・ 自然地域トイレし尿処理技術分野

山岳地や山麓、海岸、離島などの自然地域で上下水道、商用電源、道路等のインフラの整備が不十分な地域、または自然環境の保全に配慮が必要な地域において、し尿を適切に処理するための技術です。

#### ・ 有機性排水処理技術分野

有機性排水を適正に処理する総合的な排水処理技術のほか、特定の汚濁物質の除去を目的とした排水処理技術、汚泥に関する技術などです。排水処理技術は、大きく分けて生物学的処理、物理化学的処理の 2 種類がありますが、その組み合わせ法も含まれます。

#### ・ 閉鎖性海域における水環境改善技術分野

閉鎖性海域において、水質および底質を現地で改善する技術や、生物生息環境の改善に資する海域に直接適用可能な技術です。

#### ・ 湖沼等水質浄化技術分野

湖沼等の閉鎖性水域において、汚濁物質や藻類の除去、透明度の向上、底泥からの溶出抑制等を達成する技術や、その他の水質浄化や水環境の向上に資する技術です。

#### ・ ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）

建築物に後付けで取り付けることができ、室内冷房負荷の低減を通して人工排熱を減少させる等、ヒートアイランド対策に資する技術（ただし緑化は除く）です。

#### ・ ヒートアイランド対策技術分野（地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム）

地中熱、下水等と外気との温度差を利用して、住宅の冷暖房を行う技術です。

＜休止中の技術分野＞

・非金属元素排水処理技術分野（ほう素等非排水処理技術）

旅館等からの温泉排水や、めっき・金属加工業等からのめっき排水中に含まれるほう素等を適切に処理する、排水処理技術（装置等）です。

・VOC処理技術分野（中小事業所向け VOC 処理技術）

中小事業所の所有する、塗装、印刷、工業用洗浄、クリーニング等の施設（大気汚染防止法でVOC（揮発性有機化合物）排出抑制に関する自主的取り組みが期待されている施設等）から排出されるVOC・臭気物質を適正に処理する技術（装置、プラント等）、並びに施設構造の改善等によりVOC排出抑制する技術及び脱臭する技術です。

・VOC等簡易測定技術分野

操作・管理が容易であったり、迅速に定量が可能であったりといった特徴をもったもので、VOC等取扱い事業所における工程管理、機器管理等、VOC等排出削減の自主的取組みに有用な技術です。

・ヒートアイランド対策技術分野（IT 機器等グリーン化技術）

オフィス・住宅等で使用される主要な IT 機器等に対して適用され、当該機器の消費電力量、発熱量を低減する、もしくは当該機器の冷却を効率化し、その結果としてオフィス内の消費電力量及び排熱量を抑制する技術です。

・ヒートアイランド対策技術分野（空冷室外機から発生する顕熱抑制技術）

多くの建物に付帯している空調機器（エアコン）の空冷室外機から発生する顕熱を抑制することにより、ヒートアイランド対策を行うための技術です。

・化学物質に関する簡易モニタリング技術分野

環境中の化学物質のうち、特に公定法が定められていない物質等を対象とした測定を、通常実施されている手法より簡易的に実施する技術です。

・地球温暖化対策技術分野（照明用エネルギー低減技術）

日常業務又は日常生活に求められる光環境の実現に必要なエネルギー消費量の低減に資する技術です。